

11 週 原罪の転嫁

質問 16. アダムの最初の犯罪によって、全人類が墮落したのですか。

答え I 神がアダムと結ばれた契約は、アダム一人だけではなく、その子孫のためでもありました。普通の出生法によって、その子孫となる全人類は、アダムの最初の犯罪において、彼にあつて罪を犯し、彼と共に墮落したのです。

解説

アダムの罪が、どのようにして私たちの罪になりますか

アダムの罪が、私たちに転嫁されました。ただ私たちは、アダムの罪を真似しているわけではありません。そしてアダムの罪は、私たちに転嫁されただけでなく、その腐敗性が私たちにそのまま移されました。それは、ライ病が移されるのと同じです。これを「原罪」と呼びます。それでダビデは、「ああ、私は咎ある者として生まれました」（詩 51:5）と告白したのです。原罪による人間の本性を「古い人」と呼んだりします。それは曲げられてしまい、神が見るに醜い姿です。

罪と法

原罪は、罪の法として力を持っています。法はすべての者を縛ります。罪の法

が人を縛り、罪を犯させます（ロマ7:23）。罪の法は、人に罪を愛するようにさせ、罪を犯させます。罪は、人間本来の純粋性を汚し、私たちの本性に毒の根源となりました。それで人間は、聖なるものと、正しいものを嫌い、間違っていることを好みます。なので、続けて罪を犯します。

原罪の性質

原罪は、宇宙的で、原罪は毒として、人間のすべての部分に広がり、私たちの靈魂に力を発揮します。原罪は私たちの知性を腐敗させ、私たちの心は無知で覆い暗くさせました。その結果、私たちは正しい判断をすることができず、誤りを好むようになりました。原罪は私たちの心を汚しました。心は悪になりました。心の中には情欲と不忠誠を働かせ、偽善と邪悪な欲望で満ちるようになりました。その上、復讐心のような間違った狂気も居座ってしまって、私たちの生きている間の心は、狂っているに違いない。それで悪魔は人間の心を、自分の仕事場にしました。

原罪は、人間の意志を壊してしまいました。人間の意志は、反逆することに従事するようになりました。人間の意志は、聖なることと正しいことの逆を行い、神を断ります。私たちの情緒も壊れてしまって、私たちは罪を最も愛します。自分にとって毒になることを最も愛し喜びます。原罪によって頭痛で苦しみ、肝臓は膨れ上がり、足は腐っていて、肺は崩れ落ちています。これを直せる薬は、ただ、キリストの血潮しかありません。

原罪は直せるのか

原罪はクシュ（エチオピア）人の黒い皮膚を白くできないのと同じです（エレミヤ13:23）。原罪の腐敗性を、揺さぶって振り落とすこともできません。私たち

の心から抜き取ることもできません。原罪によって人間は、神に対する義務を行いません。私たちは、信仰に対しても死んでいます。原罪は、私たちの心に苦い根として作用し、神を認めないだけでなく、否定させます。誘惑を受ければ情欲が火を付けたように動きます。ノアがぶどう酒に酔ったように、ヨブが神に不平を言ったように、そしてダビデが罪を犯したことも、直ちに、このような原罪の腐敗性によることです。

新生しているにも関わらず、残っている原罪の腐敗性

原罪によって腐敗され、汚染された心は、聖霊による新生の御業によって、変わらせるしかありません。ところが、新生しているにも関わらず、やはり、原罪の腐敗性は信者に残っています。それで、信者であるにも関わらず、時には、不信仰が残っていて、時には、生ぬるく、時には、傲慢になります。これは、私たちが恵みによって息をしますが、やはり、私たちの心が原罪によって感染されて現れる症状です。やはり原罪は、私たちのうちに、罪を犯そうとする熱望を起こさせ、邪悪に走るようにします。パウロはそれによって「ああ！私は、ほんとうにみじめな人間です」（ロマ7:24）と叫んだのでした。

聖霊の恵みによって、罪を殺さなければならない

原罪は、この世の生活の中で、完全に直すことはできないけれど、恵みによって罪の力を殺すことはできます。聖霊によって肉を殺すことです（ロマ8:13）。勿論「新生以降に、なぜ、原罪の腐敗性が残っているのか」という質問が出てきます。信者を謙遜にさせるために、原罪の腐敗性が残っているのです。新生は、ただ、出生に過ぎません。それから続けて、恵みによって成長していくようになることです。